


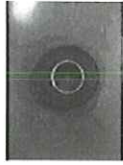








平面構成

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、この冊子、および解答用紙には手を触れないでください。
2. この冊子には、下描き用紙が1枚綴られています。試験開始の合図があったら、冊子を確認してください。ページの落丁・乱丁がある場合は監督者に知らせてください。なお、解答用紙はこの冊子とは別に配付されています。
3. 解答にあたっては次のことに注意してください。
 - 受験番号、氏名を必ず記入してください。氏名が記入されていない場合で、受験番号が未記入、間違えて受験番号を記入した場合は、0点になることがあります。
 - 解答用紙の解答欄の指定された枠内に、HB～4Bの黒鉛筆もしくはシャープペンシル、および与えられた材料・用具のみを使用して表現してください。指定された枠内外に表現されたものはすべて無効とします。
 - 解答する際に、下描き用紙を自由に活用してください。これをのり台紙として使用してもかまいません。
4. 試験時間は100分です。
5. 問題冊子、解答用紙および残った材料・用具は監督者の指示により回収します。
6. 携帯電話・スマートフォン等の電源は切ってください。これらを時計として使用することもできません。
7. 使用する材料・用具は以下のとおりです。試験開始の合図があったら不足がないか確認し、開封して使用してください。不足等がある場合は監督者に知らせてください。

色紙（おりがみ） 	素材（8点） 	紙テープ（白） 	紙テープ（青） 
スティックのり 	スチのり（中蓋を取る） 	はさみ 	カッターナイフ 
刃折器 	カッターマット 		

以上

以下の左側の枠内には与えられた色紙を使用して、色彩による「静寂」と「喧騒」のイメージを、
右側の枠内には与えられた色紙以外の各種素材を使用して、素材感による「静寂」と「喧騒」のイメージを表現しなさい。

※それぞれひとつの枠内に「静寂」と「喧騒」を対比させて表現し、説明文も書き添えなさい。

※色紙、素材は与えられた中から自由に選んで使いなさい。ただし残った色紙は次の試験でも使用します。

説明文	説明文
「静寂」と「喧騒」(色紙)	「静寂」と「喧騒」(素材)

立体構成

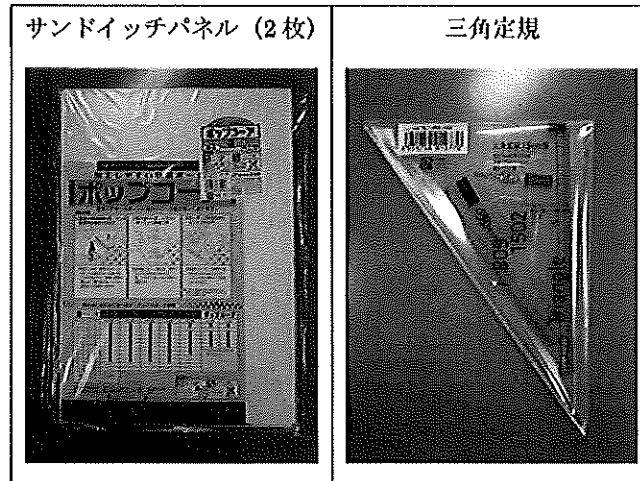
〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、この冊子、および解答用紙には手を触れないでください。
2. この冊子には、下描き用紙が1枚綴られています。試験開始の合図があったら、冊子を確認してください。ページの落丁・乱丁がある場合は監督者に知らせてください。なお、解答用紙はこの冊子とは別に配付されています。
3. 解答にあたっては次のことに注意してください。
 - ① 「解答用紙」の注意事項
 - 受験番号、氏名を必ず記入してください。氏名が記入されていない場合で、受験番号が未記入、間違えて受験番号を記入した場合は、0点になることがあります。
 - 問題・解答用紙の解答欄に、HB～4Bの黒鉛筆もしくはシャープペンシルを使用して解答してください。解答欄以外に解答されたものはすべて無効とします。
 - ② 「立体」の注意事項
 - 受験番号、氏名を必ず立体の指定された場所に記入してください。氏名が記入されていない場

合で、受験番号が未記入、間違えて受験番号を記入した場合は、0点になることがあります。

- 「立体」を制作する際は、下描き用紙を自由に活用してください。

4. 試験時間は100分です。
5. 問題・解答用紙、完成した立体、下描き用紙および残った材料・用具は監督者の指示により回収します。
6. 携帯電話・スマートフォン等の電源は切ってください。これらを時計として使用することもできません。
7. 使用する材料・用具は以下のとおりです。試験開始の合図があったら不足がないか確認し、開封して使用してください。不足等がある場合は監督者に知らせてください。なお、平面構成の際に配付した試験セットの材料・用具を使用しても構いません。



以上

問題01 与えられた材料（サンドイッチパネル：厚3.0mm）から、下記の様な立体を制作しなさい。

但し、単位は全てmmで記述してある。

この立体は、右側の見下図（上から見下ろした図）
A B、何方から見ても同じ形をしているものとする。
制作に際しては、与えられた道具と筆記用具以外のものを用いてはならない。

